

## 令和3年度 病虫害発生予察情報(美濃地域) 10月予報

### 【イチゴ】ハダニ類

岐阜・西濃地域の9月下旬におけるイチゴほ場の調査(2ほ場)では、寄生株率が27.0%(平成16.7%)と平成より高くなりました。今後の気温は平成より高いと予測され、施設内では本虫の生育適温が続くと考えられるため、さらに発生が増加すると考えられます。

### 【トマト・キュウリ】虫媒ウイルス病

タバココナジラミはトマト黄化葉巻病(TYLCV)、トマト黄化病(ToCV)及びキュウリ退緑黄化病(CCYV)を、ミナミキイロアザミウマはキュウリ黄化えそ病(MYSV)のウイルスを媒介します。

施設内をよく観察し、発病株を確認した場合は早期に取り除き、それぞれの害虫に効果の高い薬剤で防除を実施してください。

### ○主な病虫害の発生時期及び防除時期(10月)

<露地及び雨よけ(夏秋)>

作物	病虫害名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	
かき	カメムシ類	やや多							・園への突発的な飛来に注意する。 ・防除時は収穫前日数に注意する。
	防除適期		(ほ場で確認したら速やかに行う)						
トマト	灰色かび病	多							・サイドビニール被覆を行うと、本病の発生が助長されるため、発生に注意する。
	防除適期		(ほ場で確認したら速やかに行う)						
野菜類	ハスモンヨトウ	並							・薬剤抵抗性がつきやすいため、同一系統薬剤の連用は避ける。
	アザミウマ類	少							
	アブラムシ類	やや多							
	防除適期		(発生状況により随時行う)						

<施設(冬春)>

イチゴ	ハダニ類	多							・炭疽病 発病株はただちにほ場外へ除去する。
	炭疽病	少							
防除適期			(発生状況により随時行う)						
トマト	コナジラミ類	やや多							・コナジラミ類 薬剤抵抗性がつきやすいため、同一系統薬剤の連用は避ける。
	灰色かび病	少							
防除適期			(発生状況により随時行う)						
キュウリ	褐斑病	少							・褐斑病 罹病性品種では発生に注意する。 ・うどんこ病 発病がみられるほ場では早期に防除を行う。
	うどんこ病	少							
	べと病	少							
	防除適期		(発生状況により随時行う)						

注1) 美濃地域は岐阜、西濃、中濃及び東濃地域

注2) 調査品種：かき：富有、イチゴ：濃姫及び美濃娘、夏秋トマト：麗月及び桃太郎セレクト

冬春トマト：麗妃、りんか409及びかれん、キュウリ：まりん(うどんこ病・褐斑病・べと病耐病性品種)

### ハダニ類

本虫は生育スピードが速く、防除を怠ると急激に被害が拡大します。

ほ場での発生状況に注意し、寄生が見られる場合は防除を実施してください。特に天敵を導入する場合は、導入前に薬剤防除を行い、本虫の密度を抑えてください。

なお、防除にあたっては、葉裏に棲息する本虫に直接薬液がかかるよう、丁寧に散布してください。また、薬剤抵抗性がつきやすいため、同一系統薬剤の連用は避けてください。



図 ナミハダニ成虫

#### =施設栽培の病虫害について=

施設栽培では、作型や栽培環境などにより施設ごとに病虫害の発生状況が異なります。施設内をよく観察し、病虫害の発生状況に応じた防除を実施してください。

#### 東海地方1か月予報(名古屋地方気象台 9月23日発表)

向こう1か月の気温は高く、降水量は平成並～少なく、日照時間は平成並～多いと予想されます。暖かい空気をとまなう高気圧に覆われやすいでしょう。

岐阜県病虫害防除所では、この他にも病虫害の詳細な調査データをホームページにて公開しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>

〒501-1152 岐阜市又丸729-1 TEL (058)239-3161 FAX (058)234-0767



岐阜県病虫害防除所  
トップページ  
QRコード